

## 南海堺駅徒歩 2 分 全 153 室 (仮称) アパホテル 堺駅前 起工式を開催

マンションやホテルなどの総合都市開発を全国展開するアパグループ（本社：東京都港区赤坂 3-2-3 代表：元谷外志雄）は、堺市堺区戎島町 4 丁 28 番 6 にてアパホテル 67 棟目（予定）となる（仮称）アパホテル 堺駅前 の起工式を執り行った。

式典では、アパグループ 代表 元谷外志雄より「時代を一步先読みしながら事業を進めてきたが、今回はシャープ新工場に沸く堺に進出することが出来た。今後も世界中から情報を集め、経営を進めて生きたい」との挨拶の後、ご来賓の春次メディカルグループ 理事 春次 賢太郎氏より「（全国へのホテル出店など）10 年前にお話されていたことが全て真実になっている、今後の事業展開にも期待したい」とご祝辞をいただき、100 名以上の参列者のもと工事の安全を祈願した。

（仮称）アパホテル 堺駅前 は南海本線「堺駅」徒歩2分に位置し、客室数は全153室（シングル138室、ツイン14室 ユニバーサルルーム1室）8階建てで、1階にはレストランを設置予定。「堺駅」は大阪中心部の「難波駅」より約10分、大阪の空の玄関口「関西空港駅」より約30分と利便性が高く、同駅北西部の「堺浜地区」ではシャープ株式会社が世界最大の液晶パネル工場、太陽電池工場（21世紀型コンビナート）を建設中であり、堺市再生の起爆剤と期待されている。また堺市は、平成19年4月より政令指定都市となり、LRT（低床型路面電車）の運行計画や日本最大となる「堺臨海部サッカー・ナショナルトレーニングセンター」の構想を進めるなど、今後もホテル需要の増大が予測される。ホテルは平成21年夏の開業予定。

（アパグループは昨年 9 月より 9 月 1 日・アパホテル 仙台勾当台公園（宮城県仙台市・客室数 80 室）、10 月 15 日・アパホテル 大阪肥後橋駅前（大阪府大阪市・客室数 850 室）、12 月 1 日・アパホテル 北上駅西（岩手県北上市・客室数 126 室）、1 月 25 日・アパホテル 新潟県東中通（新潟県新潟市・客室数 84 室）、2 月 6 日・アパホテル 郡山駅前（福島県郡山市・客室数 76 室）、2 月 20 日・アパヴィラホテル 仙台駅五橋（宮城県仙台市・客室数 610 室）、3 月 25 日・アパホテル<鳥取駅前>（鳥取県鳥取市・客室数 98 室）、3 月 31 日・アパホテル 長崎駅南（長崎県長崎市・客室数 96 室）、4 月 17 日・アパホテル 長崎駅前（長崎県長崎市・客室数 81 室）、6 月 16 日・アパホテル 新潟古町（新潟県新潟市・客室数 233 室）とこの 10 ヶ月間で 10 ホテル 2,334 室をオープンしており、今後も全国各地での更なるネットワークの拡大を図っていく。）

お問い合わせ先 写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 社長室  
住所：東京都港区赤坂 3-2-3  
FAX：03-5570-2137 TEL：03-5570-2113  
E-mail：[hishoka3@apa.co.jp](mailto:hishoka3@apa.co.jp) URL：[www.apa.co.jp](http://www.apa.co.jp)